



特別編集

京都・丹波・若狭に広がる

みつひで

光秀 ガラシヤ 興 忠 齋 幽

ただおき

ゆうさい

ゆかりのスポット巡り

ペールに包まれた
人柄に迫る
明智光秀って
どんな人?

福知山市

亀岡市

舞鶴市

宮津市

長岡京市

綾部市

京丹後市

大山崎町

丹波篠山市

丹波市

若狭町

明智光秀

細川藤孝(幽斎)

5つの
モデルコースで

4人の足跡を たどろう

細川忠興

細川玉(ガラシヤ)



イベント
Information



明智光秀 ってどんな人?

天下統一を目前にした主君織田信長を本能寺の変で討った、明智光秀。明確な史料があまり残っておらず、いまだよくわからない部分が多い人物だが、今に伝わる数少ないエピソードから、その人柄をこ紹介。

ベールに包まれた前半生

光秀が信長と出会うまでの前半生には、多くの謎が残されている。例えば美濃国（現在の岐阜県）生まれだというが、具体的な出生地についてはいくつか説がある。また、生まれた年も享禄元年（1528）説と永正13年（1516）説があり、美濃の名家・土岐氏の一族という点も、近年では疑問が投げかけられている。

青春時代は苦勞の連続!

美濃国を治める斎藤道三に仕えた光秀。しかし、弘治2年（1556）に起こった長良川の合戦で道三が殺されると、光秀は越前国（現在の福井県）に逃れ、そこを拠点に諸国を行脚し見聞を広げたという。この間、妻の照子が黒髪を売って夫を支えたという逸話も残っている。

茶道や連歌に秀でた「教養人」

茶道などの文化に造詣が深く、一流とされた文化人との交流も盛んだった光秀。なかでも連歌に優れ、本能寺の変が起る直前に京都の愛宕神社で開いた連歌会では「ときは今あめが下しる五月哉」という、信長を討つ決意を込めた発句を詠んだといわれる。

光秀と彼をとりまく人物紹介



名君と慕われた、戦国最大の謀反人
明智光秀
あけちみつひで
1528(?)
1582

織田信長の重臣として丹波国（現在の京都府と兵庫県）平定など、その勢力拡大に貢献。天正10年（1582）、京都に滞在中の信長を討った「本能寺の変」で知られるが、部下や領民から慕われる名君としての側面も持ち合わせていたという。



時代に翻弄された、悲劇の女性
細川玉（ガラシャ）
ほそかわたまがらしゃ
1563
1600

光秀の三女で、16歳の時に細川忠興と結婚する。「本能寺の変」を光秀が起こして以来、苦難のなかでキリスト教に改宗し、「ガラシャ」の洗礼名を受ける。関ヶ原の合戦の折には西軍の人質になることを拒み、家臣に命じて自らの命を絶った。



光秀の盟友、戦国きっての文化人
細川藤孝（幽斎）
ほそかわふじたか（ゆうさい）
1534
1610

足利義昭の上洛に尽力して以来、光秀と親交を深め、嫡子・忠興と光秀の娘・玉（ガラシャ）の結婚で親類となる。また武道だけでなく、歌道の奥義「古今伝授」の相伝者であるなど、さまざまな文化に通じる一流の文化人もあった。



文武に通じ、妻を愛した男
細川忠興
ほそかわただおき
1563
1646

玉（ガラシャ）との結婚後は、勝龍寺城や宮津城で仲睦まじい生活を送る。父・藤孝（幽斎）同様、文武に通じ、茶でも千利休の高弟「利休七哲」に数えられる。関ヶ原の合戦後は加増され豊前国（現在の福岡県）中津へ。後に小倉に移り、細川家の礎を築いた。

光秀早わかり年表

和暦(西暦)	年齢	できごと
大永8年 享禄元年 1528(?)		光秀誕生(「明智軍記」による)
弘治2年 1556	29歳	斎藤義龍の侵攻を受け、明智城落城。諸国を行脚
永禄10年 1567	40歳	この頃まで越前に滞在し、細川藤孝(幽斎)や足利義昭と出会う
永禄11年 1568	41歳	織田信長の元を訪れ、足利義昭の上洛を助けるよう進言
元亀2年 1571	44歳	足利家・織田家の家臣となり、義昭の上洛に従う
永禄13年 元亀元年 1570	43歳	越前攻めの先触れで若狭熊川に入る。朝倉家を攻めるが、浅井家の裏切りに遭う(金ヶ崎の退き口)
天正3年 1575	48歳	木下(豊臣)秀吉とともに織田軍の殿(しんがり)を務める
天正4年 1576	49歳	延暦寺攻めに参加。この功で近江志賀郡を与えられ、坂本城を築城開始
元亀4年 天正元年 1573	46歳	信長と対立した義昭が京都を追放される
天正3年 1575	48歳	信長より丹波平定を命じられる
天正4年 1576	49歳	黒井城を攻めるが、共闘していた波多野秀治の裏切りで敗走
天正5年 1577	50歳	丹波亀山城の築城を開始
天正6年 1578	51歳	娘の玉と細川忠興が結婚
天正7年 1579	52歳	2度目の丹波侵攻。波多野秀治が守る八上城を落とす
天正9年 1581	54歳	黒井城を攻略。赤井氏を降伏させる。信長より丹波一國の支配を認められる
天正10年 1582	55歳	信長の馬揃えに参列。明智軍法を制定。本能寺で信長を討つ(本能寺の変)



Episode 3 短時間で勝負あった 「天下分け目の天王山」

本能寺の変後、わずか8日間で中国地方から戻ってきた秀吉軍。「信長の仇を討つ」という大義名分があった秀吉に対し、光秀は細川藤孝(幽斎)・忠興父子からも援軍を拒まれてしまふ。西国街道を東上してきた秀吉軍は4万。対する光秀軍は1万6000。山崎が舞台となった戦は短時間で決し、光秀軍は敗北。坂本城に戻る途中、落ち武者狩りに遭い命を落とすとされる。



Episode 2 戦国最大の下克上「本能寺の変」

羽柴秀吉の毛利攻めの援軍として丹波亀山城を出陣した光秀だったが、6月2日未明、桂川を渡りきった辺りで、信長を討つことを全軍に通達したとされる。その際に叫んだという「敵は本能寺にあり!」のセリフはあまりにも有名だ。午前6時頃、本能寺を包囲した光秀軍は攻撃を開始。信長は火中で自害したとみられるが、遺体は見つからなかったという。



Episode 1 2度にわたる丹波侵攻、そして平定へ

1度目の丹波侵攻では、赤井直正が守る黒井城を攻める折に、味方の波多野秀治に裏切られて敗走。2度目の丹波侵攻により、赤井氏と八上城に籠る秀治を降伏させて丹波平定を果たす。秀治の命を保証した光秀だったが、その後、秀治は信長によって処刑されることに。これに怒った波多野氏側は人質としていた光秀の母・お牧を処刑したという逸話も残っている。

長岡京市 例年11月第2日曜開催

長岡京ガラシャ祭

●ながおかきょうがらしゃまつり

☎075-959-1299 MAP P12C3
(長岡京ガラシャ祭実行委員会事務局)

光秀の娘・玉(ガラシャ)のお興入れを再現した祭り。約1000人が勝竜寺城公園までの約3kmの道のりを練り歩く行列巡行がメインイベント。

①京都府長岡京市勝竜寺13-1 ②行列巡行のゴールの勝竜寺城公園へはJR長岡京駅より徒歩10分③なし



舞鶴市 例年5月下旬開催

まいづる細川幽斎田辺城まつり

●まいづるほそかわゆうさいたなべじょうまつり

☎0773-75-0933 MAP P12B1
(まいづる細川幽斎田辺城まつり実行委員会)

田辺城主を務めた細川幽斎にちなんだ祭り。関ヶ原の合戦の2カ月前に起こった「田辺籠城」の史実を基に構成された芝居や武者行列などが行われる。

①京都府舞鶴市南田辺(田辺城跡ほか) ②メイン会場の田辺城跡へは舞鶴若狭自動車道舞鶴西ICから車で10分③有料市営駐車場利用



亀岡市 例年5月3日開催

亀岡光秀まつり

●かめおかみつひでまつり

☎0771-22-0691 MAP P12C3
(亀岡市観光協会)

明智光秀を偲ぶ一大イベント。約500人がJR亀岡駅周辺を練り歩く武者行列のほか、南郷公園ではステージイベントなども開催。

①京都府亀岡市②メイン会場の丹波亀山城下町へは京都縦貫自動車道亀岡ICから車で10分③なし



福知山市 例年4月上旬開催

福知山お城まつり

●ふくちやまおしろまつり

☎0773-22-2108 MAP P12B2
(福知山商工会議所)

福知山城の再建を記念して始まったイベント。光秀行列、食の祭典、福知山踊りパレード、全国から集まったご当地キャラクターショーなどが行われる。

①京都府福知山市中ノ②メイン会場の御霊公園へは舞鶴若狭自動車道福知山ICから車で15分③有料市営駐車場利用



イベント Information

明智光秀 細川玉(ガラシャ)・藤孝(幽斎)・忠興のゆかりの地では、彼らにちなんだ催しが開催されている。今回はそのなかから4つのイベントをピックアップ。

明智光秀ゆかりの 城めぐりコース

コースの概要
細川玉(ガラシャ)と忠興が仲睦まじく暮らした勝龍寺城から明智光秀が築いた丹波亀山城、福知山城を巡る王道コース。光秀関連の資料展示も見逃さない。

アクセスチャート

京都南IC	名神高速 約9km
長岡京IC	京都市道 約19km
亀岡IC	京都市道 約64km
福知山IC	舞鶴若狭自動車道 約64km

忠興・ガラシャ夫妻が新婚時代を過ごした城
光秀関連の資料も展示

1 勝竜寺城公園

●しょうりゅうじじょうこうえん

☎075-955-9515 (長岡京市商工観光課) MAP P12C3
天正6年(1578)、明智光秀の娘・玉(ガラシャ)は細川忠興に嫁ぎ、勝龍寺城で2年間の新婚生活を送った。現在は公園として整備され、展示室には光秀や玉などゆかりの人物の資料が展示されている。
●京都府長岡京市勝龍寺13-1 ●京都縦貫自動車道長岡京ICから車で6分 ●無料 ●9時～18時(11～3月は～17時) ●無休 ●なし
●毎年11月には「長岡京ガラシャ祭」が開かれ、興入行列が再現される

- 1 勝竜寺城公園 約350m 徒歩5分
- 2 勝龍寺城土塁・空堀跡 約20km 車で30分
- 3 丹波亀山城下町 徒歩すぐ
- 4 丹波亀山城跡 約63km 車で1時間10分
- 5 福知山城 約1km 徒歩15分
- 6 御霊神社 16:15

モデルプラン



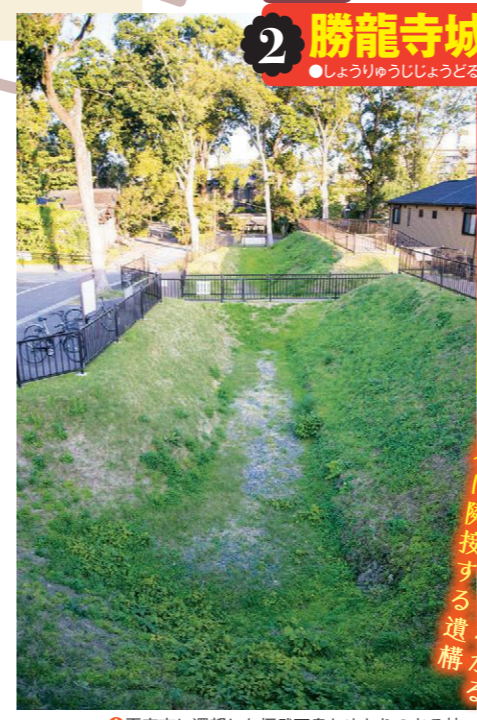
御城印をゲットしよう! 細川藤孝書状版

御城印とは、半紙に城主などゆかりの人物の家紋・花押や城名が記されているもの。勝龍寺城の御城印は「ガラシャゆかりの城」と「細川藤孝書状版」の2種類あり、それぞれ市内の観光案内所で販売されている(各300円)。

登城記念
後光秀
書状版

2 勝龍寺城土塁・空堀跡

●しょうりゅうじじょうどるい・からぼりあと



☎075-955-9515 MAP P12C3 (長岡京市商工観光課)
元龜2年(1571)、細川藤孝(幽斎)が城の大改修時に造営した土塁と空堀の跡。元々はこの地を拠点とした神足(こうたり)氏の館があった場所で、城を拡張する際に組み込んだものとされる。
●京都府長岡京市東神足2-16-3 ●京都縦貫自動車道長岡京ICから車で8分 ●無休 ●見学自由 ●2台

城拡張の様子が見られる
古社に隣接する遺構

平安京に遷都した桓武天皇とゆかりのある神足神社に隣接する神足公園内に保存されている



3 丹波亀山城下町

●たんばかめやまじょうかまち

☎0771-22-0691 (亀岡市観光協会) MAP P12C3
明智光秀が丹波亀山城の城下町として本格的に整備。京格子や虫籠窓などが当時をしのぼせる。堀跡を整備した南郷公園のほとりには明智光秀公像が行む。
●京都府亀岡市本町など ●京都縦貫自動車道亀岡ICから車で10分 ●無休 ●なし



光秀公像が亀岡のまちを今も見守っている



福知山を一望する3層の天守閣

5 福知山城

●ふくちやまじょう

☎0773-23-9564 MAP P12B2
天正7年(1579)頃に光秀が築城し、娘婿の明智秀満が城代として入城した。光秀は築城に合わせて地子銭(土地の利用料)の免除や治水事業を行い、領民から名君として慕われていたという。
●京都府福知山市内記5 ●舞鶴若狭自動車道福知山ICから車で10分 ●330円 ●9時～17時(最終受付は～16時30分) ●火曜、12月28日～31日、1月4日～6日 ●70台



現在の天守閣は、昭和61年(1986)に市民の瓦一枚運動(寄附)により再建されたもの。御城印は福知山城天守閣で販売。1枚300円
●自然石を積み上げる野面積みの石垣。石塔など石造物が一部転用されている

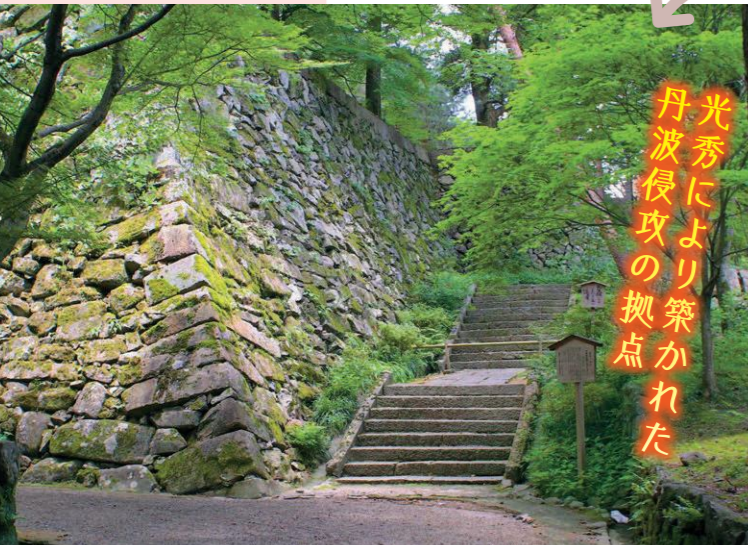


桔梗紋(明智家の家紋)がところどころに見られる

6 御霊神社

●ごりょうじんじや

☎0773-22-2255 MAP P12B2
まちの礎を築いた功績をたたえ光秀公の御霊を祀る神社。光秀公の書状や軍での規律を定めた家中軍法などが残され、光秀公を良君として伝える象徴的な場所。
●京都府福知山市中ノ238 ●福知山ICから車で15分 ●無料 ●無休 ●境内見学自由 ●3台 ●※近隣に有料駐車場有



光秀により築かれた丹波侵攻の拠点

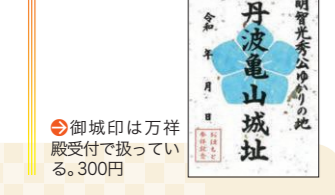
4 丹波亀山城跡

●たんばかめやまじょうあと

☎0771-22-5561 MAP P12C3 (大本本部)
天正5年(1577)頃、丹波攻略の命を受けた光秀が築城。なお「本能寺の変」の際、光秀はこの城から本能寺に向けて出陣している。現在は宗教法人・大本の本部となっているが、総合受付に申し出れば見学できる。
●京都府亀岡市荒塚町内丸1 ●京都縦貫自動車道亀岡ICから車で10分 ●300円 ●9時30分～16時30分 ●無休 ●なし



福知山市



御城印は万祥殿受付で扱っている。300円



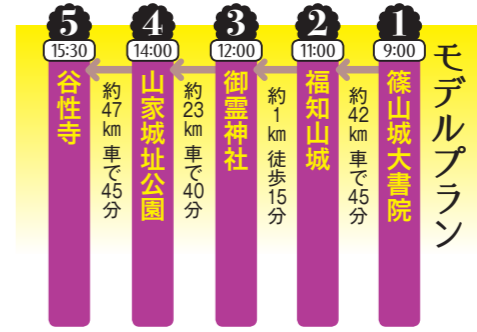
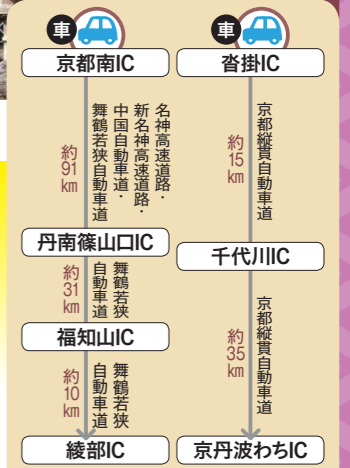
5 ※本誌モデルコース内の「モデルプラン」は、施設に常駐するガイドがいる場合のみ記載しているものです。

たった1日で攻略!

明智光秀・丹波平定 成功の軌跡を巡るコース

コースの概要
丹波篠山をスタート地点に、丹波地方の城下町を巡るコース。福知山城に展示されている資料もチェックしながら、光秀が丹波を治めるまでの軌跡をたどりたい。

アクセスチャート



4 山家城址公園
●やまがじょうしこうえん
(山家公民館)
江戸時代にこの地を治めた谷氏の陣屋跡。戦国時代には、光秀と敵対した和久氏の居城が東側の尾根上にあった。光秀の丹波侵攻で和久氏は降伏したが、城の破却命令に応じなかったため追討されたという。
④京都市綾部市広瀬町上ノ町76 京都縦貫自動車道京丹波わちICから車で5分 ⑤⑥⑦⑧見学自由 ⑨あり

2 福知山城
●ふくちやまじょう
城内は光秀ゆかりの品が展示され、城下町を一望できる
④0773-23-9564 MAP P12B2
光秀が築いた城下町・福知山のシンボル。明治維新後、石垣などを除き廃却されたが、市民の「瓦一枚運動」などで寄付を集め、昭和61年(1986)に天守閣を復元。 DATA→P5

1 篠山城大書院
●ささやまじょうおおしょいん
④079-552-4500 MAP P12B2
篠山藩の公式行事などが行われた建物。明治維新後も小学校や女学校、公会堂として利用されていたが、昭和19年(1944)に起こった火災で焼失。平成12年(2000)に復元再建された。
④兵庫県丹波篠山市北新町2-3(国史跡篠山城跡二の丸内) ⑤舞鶴若狹自動車道丹波篠山ICから車で10分 ⑥400円(天守台・本丸・二の丸は無料) ⑦9~17時(最終受付は~16時30分) ⑧月曜 ⑨350台(三の丸西駐車場) ⑩大きなスケールを誇る、古式の建築様式を備えた木造住宅建築

5 谷性寺
●こくしょうじ
(亀岡市観光協会)
光秀がこの寺の不動明王をあつく信仰し、本能寺の変の直前にも戦勝祈願に訪れたと伝わる。ききょう寺とも呼ばれ、毎年初夏には光秀の家紋でもあるききょうの花が咲き乱れる「ききょうの里」が門前で開園する。
④0771-22-0691 MAP P12C3
④京都府亀岡市宮前町猪倉土山39 京都縦貫自動車道千代川ICから車で10分 ⑤⑥⑦⑧境内自由 ⑨10台
⑩光秀の首塚が祀られる

3 御霊神社
●ごりょうじんじや
④0773-22-2255 MAP P12B2
まちの礎を築いた功績をたたえ光秀公の御霊を祀る神社。光秀公の書状や軍での規律を定めた家中軍法などが残され、光秀公を良君として伝える象徴的な場所。
DATA→P5

1 篠山城大書院
●ささやまじょうおおしょいん
④079-552-4500 MAP P12B2
篠山藩の公式行事などが行われた建物。明治維新後も小学校や女学校、公会堂として利用されていたが、昭和19年(1944)に起こった火災で焼失。平成12年(2000)に復元再建された。
④兵庫県丹波篠山市北新町2-3(国史跡篠山城跡二の丸内) ⑤舞鶴若狹自動車道丹波篠山ICから車で10分 ⑥400円(天守台・本丸・二の丸は無料) ⑦9~17時(最終受付は~16時30分) ⑧月曜 ⑨350台(三の丸西駐車場) ⑩大きなスケールを誇る、古式の建築様式を備えた木造住宅建築

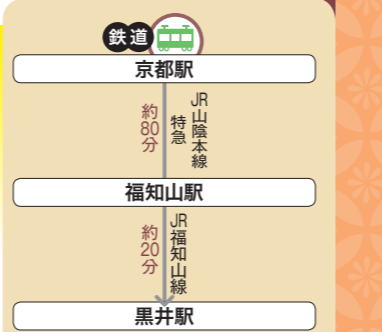


明智光秀VS丹波の赤鬼・赤井直正激闘の地

天空の城・黒井城攻めハイキングコース

コースの概要
光秀と「丹波の赤鬼」として恐れられた赤井直正(あかいなおまさ)が激闘を繰り広げた黒井城。2度にわたる戦の舞台となった名城は、現在ハイキングコースとなっている。

アクセスチャート



1 兵主神社
●ひょうずじんじや
④0795-74-0392 MAP P12B2
五穀豊穡の神である大國主命を祭神とする神社。赤井一族が兜を寄進したと伝えられている。また、関白近衛家と関係が深く、鳥居の額など、数々の献上品が伝えられている。
④兵庫県丹波市春日町黒井2956 ⑤JR黒井駅から徒歩15分 ⑥⑦⑧境内自由 ⑨5台

2 興禅寺
●こうぜんじ
④0795-74-0019 MAP P12B2
直正が平時の政務をとっていた館跡。光秀の丹波平定後は、重臣・斎藤利三(さいとうしみつ)が陣屋とした。徳川家光の乳母で大奥の発展に貢献した春日局(お福)が生まれた場所としても有名。
④兵庫県丹波市春日町黒井2263 ⑤JR黒井駅から徒歩12分 ⑥⑦⑧境内自由 ⑨21台
⑩東西80mに及ぶ水濠や石垣、練り堀に館の面影が感じられる

3 黒井城跡(猪ノ口山)登山口
●くろいじょうあと(いのくちやま)とざんぐち
④0795-88-5115 MAP P12B2
(丹波市観光課)
光秀と直正が戦った黒井城。いまも戦国時代の遺構がそのまま残る。ハイキングコースは比較的ゆるやかなコースと健脚者向けコースの2種類。毎年11月には「黒井城まつり」が開催される。
④兵庫県丹波市春日町 ⑤JR黒井駅から徒歩14分 ⑥⑦⑧見学自由 ⑨興禅寺下トイレ駐車場利用

直正ゆかりの兜が寄進された神社
④戦国時代から砲臺(天然砲)の守り神としても有名

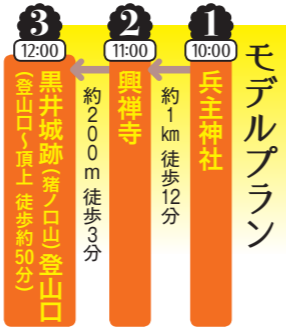
春日局生誕の地として有名
水濠で囲まれた直正の居宅跡

黒井城ハイキング

石踏の段
●せきとうのたん
山の7合目付近にある城最大の曲輪跡。朱塗りの山門のほか、切岸のようなものもある



主郭部(頂上)
●しゅかくぶ(ちようじょう)
360度のパノラマに思わず感動! 春と秋には、雲海が見られることもある
撮影:空撮アーティスト 前田 太陽



*本誌モデルコース内の「」は、施設に常駐するガイドがいる場合のみ記載しているものです。

ゆかりのモデルコース5

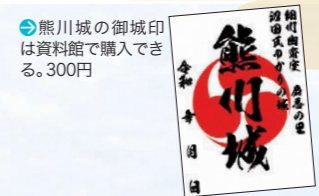
2 明智光秀・丹波平定成功の軌跡を巡るコース / 3 天空の城・黒井城攻めハイキングコース

光秀の盟友

細川幽斎丹後平定コース

コースの概要
光秀の盟友・細川藤孝(幽斎)とその息子・忠興が治めた丹後地方。関ヶ原の合戦の勝敗に影響を与えた舞台・田辺城や、忠興の妻・玉(ガラシャ)が幽閉された地など、みどころが多い。

アクセスチャート



熊川城の御城印は資料館で購入できる。300円



昔ながらの町並みが残る熊川宿。約1.1kmの街道沿いにはコーヒー店や忍者道場、小売店が軒を連ねる。また、資料館のほか、鯖寿司などを販売する道の駅もある

1 若狭鯖街道 熊川宿

●わかさざばかいどうくまがわじゆく

0770-45-9111 (若狭町観光未来創造課) MAP P12D1
小浜城主・浅野長政が宿場町として整備。日本海のサバを京都まで運ぶ道だったことから、まちを通る街道は鯖街道とよばれた。藤孝(幽斎)の妻・麿香(じゃこう)の出身地で、幽斎も連歌の会を開いている。
●福井県三方上中郡若狭町熊川 ●舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから車で10分 ●見学自由 ●50台
●街道沿いには「平成の名水百選」に選ばれている前川という水路が流れている

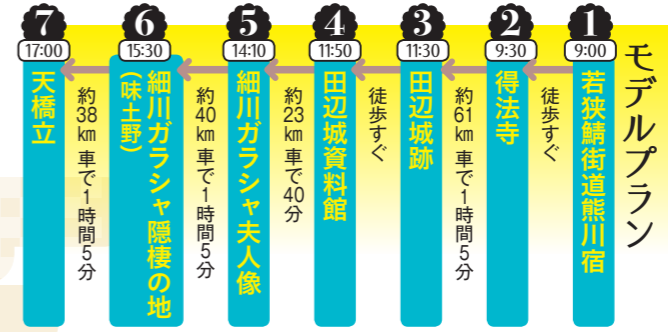


熊川宿の近くにたまたま家康が宿とした古刹
●若狭町 ●浄土真宗を広めた僧・蓮如が書いた「船路の名号」が寺宝として伝わる

2 得法寺

●とくほうじ

0770-62-0319 MAP P12D1
嘉禄2年(1226)創建。織田・徳川連合軍が越前に攻め入る際、家康が宿泊し境内の松に腰掛けたというエピソードが残る。麿香の故郷・沼田家とのつながりも深く、境内には供養塔が建てられている。
●福井県三方上中郡若狭町熊川33-26 ●舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから車で10分 ●境内自由 ●周辺無料駐車場利用



3 田辺城跡

●たなべじょうあと

0773-76-7211 (田辺城資料館) MAP P12B1
細川家の居城。関ヶ原の合戦の約2カ月前、石田三成方の西軍1万5000の大軍が攻め、藤孝(幽斎)率いる細川軍はわずか500の兵で籠城。藤孝(幽斎)の身を憂慮した後陽成天皇の勅命により和議が成立した。
●京都府舞鶴市南田辺15-22 ●舞鶴若狭自動車道舞鶴西ICから車で10分 ●見学自由 ●有料市営駐車場利用



●影古館は、昭和17年(1942)に復元された田辺城の隅櫓 ●田辺城の御城印300円は、田辺城資料館で購入できる

4 田辺城資料館

●たなべじょうしりょうかん

0773-76-7211 MAP P12B1
平成4年(1992)に再建された田辺城城門内にある資料館。藤孝(幽斎)が圧倒的不利な状況から城を守り抜いた田辺籠城戦に関する展示などがあり、城下町・田辺の歴史を学ぶことができる。
●京都府舞鶴市南田辺15-22 ●舞鶴若狭自動車道舞鶴西ICから車で10分 ●200円 ●9~17時(最終入館16時30分) ●月曜(祝日の場合は翌々日)、祝日の翌日 ●有料市営駐車場利用



細川軍対西軍の激闘の経緯を振り返る ●和歌や連歌、茶道のほか、料理や猿蓑にも造詣が深かった藤孝(幽斎) ●細川家をはじめとする歴代城主の資料や城下町のジオラマも展示



7 天橋立

●あまのはしたて

0772-22-8030 (天橋立観光協会) MAP P12B1
日本三景の一つ。天正9年(1581)、藤孝(幽斎)・忠興父子が、ここで茶会を催した際、茶人の津田宗及(つだそうぎゅう)や連歌師の里村紹巴(さとむらじょうは)らとともに光秀を招待している。このときが、玉(ガラシャ)にとって父との今生の別れとなった。
●京都府宮津市文珠 ●京都縦貫自動車道宮津天橋立ICから車で15分 ●見学自由 ●有料駐車場利用



●天橋立公園として整備され「日本の白砂青松百選」「日本の道百選」に選ばれている



●藤孝(幽斎)・忠興親子が築城。その美しい姿から「舞鶴城(ぶかくじょう)」ともよばれた

5 細川ガラシャ夫人像

●ほそかわがらしゃふじんぞう

0772-22-8030 (天橋立観光協会) MAP P12B1
細川玉(ガラシャ)の生誕450年を記念し、平成25年(2013)、カトリック宮津教会に隣接する広場に建立。夫・忠興の居城だった宮津城に向かい祈りを捧げる姿が表現されている。
●京都府宮津市柳縄手344 ●京都縦貫自動車道宮津天橋立ICから車で5分 ●見学自由 ●15台
●激動の時代を生き、クリスチャンとしての信念を貫いた細川玉(ガラシャ)



●教会のそばで健気に祈る薄幸の美女・ガラシャ

6 細川ガラシャ隠棲の地(味土野)

●ほそかわがらしゃいんせいのち(みどの)

0772-72-6070 (京丹後市観光公社) MAP P12B1
明智光秀の三女・玉(ガラシャ)が、「本能寺の変」の後、居城だった宮津城から移され幽閉された場所。このとき玉に従った侍女・清原マリアの影響で、のちに洗礼を受け「ガラシャ(神の恵み)」の名を授けられた。
●京都府京丹後市弥栄町須川 ●山陰近畿自動車道京丹後大宮ICから車で40分 ●見学自由 ●5台 ●道幅が狭く、要注意
●味土野・女城跡に残る「細川忠興夫人隠棲地」の碑



●本誌モデルコース内の「」は、施設に常駐するガイドがいる場合のみ記載しているものです。

山崎合戦古戦場を一望

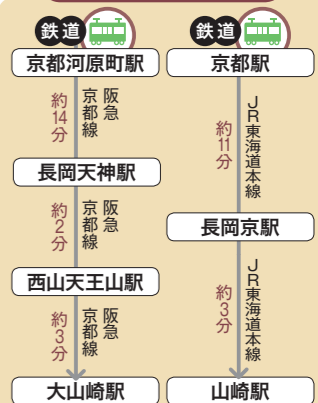
天王山ハイキング

京都の自然百選にも選ばれている景色

コースの概要

天正10年(1582)、光秀は中国地方から猛スピードで戻ってきた羽柴秀吉と天下分け目の合戦を行う。主な舞台となった天王山は、現在はハイキングコースとして人気を集める。

アクセスチャート



大山崎の歴史と文化を映像などを通じて知る

1 大山崎町歴史資料館

●おおよまざきちょうれきしりょうかん

大山崎の地形や特色をコーナーごとに紹介。実際の資料と映像技術を組み合わせた装置で視覚的に学べる。山崎合戦についても映像などで詳しく紹介。千利休ゆかりの茶室「待庵」の複製も必見だ。

●京都府乙訓郡大山崎町大山崎竜光3 大山崎ふるさとセンター2階
阪急大山崎駅から徒歩2分 ●200円 ●9時30分～17時(最終受付は～16時30分) ●月曜(祝日の場合は翌日)、企画展・特別展の前後、ほか臨時休館あり ●なし

●展示室は井戸のようなビジョンを中心に、時代ごとに3つのエリアに分かれている

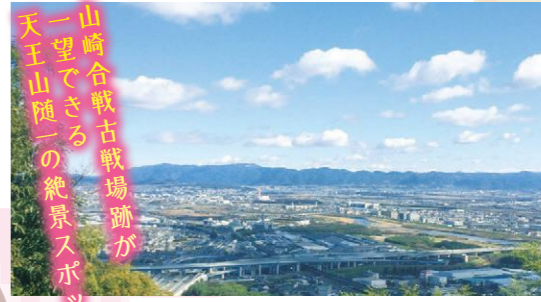


3 旗立松展望台

●はたてまつんぼうだい

天王山ハイキングコースの8合目付近にある展望台。「旗立松」の名前は、山崎合戦の最中、秀吉軍が士気を高めるため、この近くの松の木に千成瓢箪の旗印を立てたことが由来とされている。

●京都府乙訓郡大山崎町大山崎 ●JR山崎駅から徒歩30分 ●見学自由 ●なし

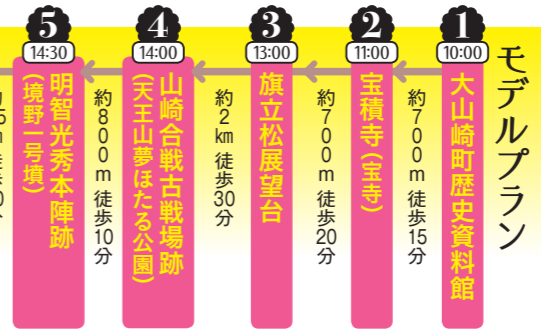


5 明智光秀本陣跡(境野一号墳)

●あけちつひてほんしんじんとさかしのいちごうふん

古墳時代前期後半の前方後円墳で、見晴らしがよいことから、山崎合戦の際には光秀が本陣を置いたとされている。現在は、古墳の南側に石碑と案内板が立っている。

●京都府乙訓郡大山崎町下植野野 ●阪急西山天王山駅から徒歩20分 ●見学自由 ●なし



古墳に本陣を設け、秀吉を見据えた光秀

山崎合戦古戦場跡が一望できる天王山随一の絶景スポット

本陣跡の交差点から11日後に両軍が激突した場所

現在市市民憩いの公園として整備され、石碑だけが歴史を物語る

国の重要文化財に指定されている閻魔王像(写真中央)



2 宝積寺(宝寺)

●ほうしゃくじ(たからでら)

神亀元年(724)、聖武天皇の勅命を受けた行基が建立したと伝わる寺。山崎合戦では羽柴(豊臣)秀吉の本陣が設けられたという。また、ご祈祷後にもらえる福財布には金運のご利益があるとされている。

●京都府乙訓郡大山崎町大山崎銭原1 ●JR山崎駅から徒歩10分 ●境内自由(閻魔堂は拝観400円) ●境内自由(閻魔堂は9時～15時30分) ●無休 ●あり

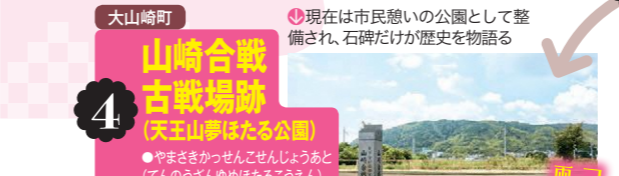


4 山崎合戦古戦場跡(天王山夢はたる公園)

●やまさきかっせんてんじょうあと(てんのうざんゆめはたるこうえん)

光秀と秀吉が戦った山崎合戦の舞台。天王山のみもとを流れる円明寺川(現・小泉川)を挟み、両軍が対峙。秀吉軍が勝利したことで、光秀は勝龍寺城へ退くこととなった。

●京都府乙訓郡大山崎町円明寺松田 ●阪急西山天王山駅から徒歩15分 ●見学自由 ●3台

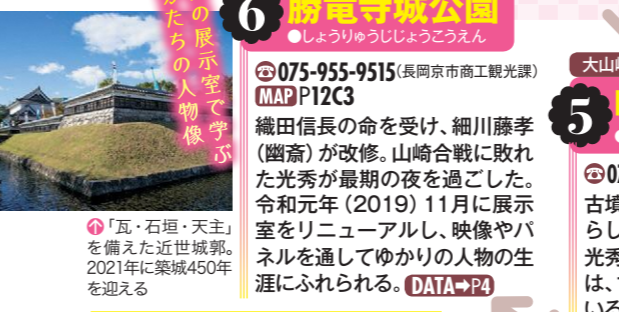


6 勝竜寺城公園

●しょうりゅうじじょうこうえん

織田信長の命を受け、細川藤孝(幽斎)が改修。山崎合戦に敗れた光秀が最期の夜を過ごした。令和元年(2019)11月に展示室をリニューアルし、映像やパネルを通してゆかりの人物の生涯にふれられる。DATA→P4

●「瓦・石垣・天主」を備えた近世城郭。2021年に築城450年を迎える



まだある！
おすすめスポット

ゆかりの地を巡る際に、ひと足延ばして訪れたいスポットをご紹介します。旅行プランに取り入れてみて！

舞鶴市 道の駅 舞鶴港とれとれセンター

●みちのえき まいつこうとれとれせんたー

京都随一の水揚げ量を誇る舞鶴魚市場の新鮮な魚介類を、その場で海鮮焼きや刺身にして食べられる。寿司店や食事処などのほか、京都北部のみやげも充実。

●京都府舞鶴市下福井905 ●舞鶴若狭自動車道舞鶴西ICから車で15分 ●9～18時 ●水曜(ほか不定休あり) ●208台

●日本海側最大級の規模を誇る海鮮市場



綾部市 あやべグンゼスクエア

●あやべぐんぜすくえあ

日本を代表する繊維製品メーカーの歴史を学べるグンゼ博物館のほか、約120種を植栽するバラ園、綾部市にちなんだ商品が揃う特産館などを備えた複合施設。

●京都府綾部市青野町龍無1-2 ●舞鶴若狭自動車道綾部ICから車で5分 ●グンゼ博物館10～15時、バラ園9～17時、特産館9～17時 ●火曜(祝日の場合は翌日) ●60台

●春と秋には1200本のバラが咲き誇る



丹波篠山市 丹波伝統工芸公園立杭陶の郷

●たんばでんとうこうげいこうえんたちくいすえのさと

日本六古窯の一つ、丹波焼の郷・立杭にある総合施設。古丹波の名品を展示する伝産会館や買い物を楽しめる窯元横丁のほか、陶芸体験も人気。

●兵庫県丹波篠山市今田町上立杭3 ●舞鶴若狭自動車道丹波篠山ICから車で20分 ●200円 ●10～17時 ●火曜(祝日は営業) ●52台

●約50の窯元の器を展示販売している



福知山市 話す光秀自販機

●はなすみつひてじはんき

0773-24-7090 (福知山市秘書広報課) MAP P12B2

福知山城北丸広場をはじめ市内限定で置かれている自販機。コインを入れると光秀が話しかけると。時間限定で、いつもと違うおしゃべりが聞けることも。

●京都府福知山市内6カ所 ●福知山市オリジナルの光秀イラストでラッピング



宮津市 宮津天橋立漁師町ととまーと

●みやつあまのはしだてりょうしまちととまーと

0772-25-9006 MAP P12B1

宮津で獲れた新鮮な魚介類を堪能できる観光商業施設。レストランや焼きさちくわなどの練り製品作りにもチャレンジできる体験工房ほか、魅力的な店舗が揃う。

●京都府宮津市漁師1775-25 ●京都縦貫自動車道宮津天橋立ICから車で10分 ●10～15時 ●火曜 ●43台

●テーブル席のほかには座敷席もあり家族や団体でも楽しめる



京丹後市 道の駅 丹後王国「食のみやこ」

●みちのえき たんごこうこく「しょくのみやこ」

0772-66-3081 MAP P12A1

甲子園球場約8個分の敷地を誇る西日本最大級の道の駅。丹後のおみやげが豊富に揃うショップや丹後の食材を使ったレストランなどが揃い、一日中楽しめる。

●京都府京丹後市弥栄町鳥取123 ●山陰近畿自動車道京丹後大宮ICから車で20分 ●9～17時(土・日、祝は9～21時) ●火曜 ●520台

●広大な敷地内には宿泊施設も



丹波市 道の駅 丹波おばあちゃんの里

●みちのえき たんばおばあちゃんのさと

0795-70-3001 MAP P12B2

地元の野菜や特産品を使った加工品などを販売。近隣の牧場で搾った生乳を使うジェラートは上品な甘さが特徴で人気。黒豆パンはおみやげにおすすめ。

●兵庫県丹波市春日町七日市710 ●舞鶴若狭自動車道春日ICからすぐ ●9～17時(フードコートは16時30分LO) ●無休(冬季メンテナンス休業あり) ●88台

●春日ICからすぐの場所にある道の駅



亀岡市 たわわ朝霧

●たわわあざさり

0771-23-8318 MAP P12C3

JA京都管内でとれた新鮮な野菜などの農産物を取り揃える。京都産米をその場で精米・販売する米工房や、搾りたてミルクを使ったソフトクリームも好評。

●京都府亀岡市篠町野上又30 ●京都縦貫自動車道篠ICから車で3分 ●9～17時 ●水曜(7～8月は営業) ●120台

●京都府内最大級の規模を誇る直売所



長岡京市 サントリー(天然水のビール工場) 京都

●さんとりーくてんねんすいのびーるこうじょう きょうと

075-952-2020 (予約受付番号) MAP P12C3

サントリーのビール工場を見学するガイドツアーを開催。仕込などビールの製造工程を見学できるほか、工場ショップのみで販売するグッズも購入可能。

●京都府長岡京市調子3-1-1 ●阪急西山天王山駅から徒歩10分 ●無料 ●9時30分～17時 ●工場休業日(臨時休業あり) ●あり

●工場見学の後は試飲も楽しめる



大山崎町 アサヒビール 大山崎山荘美術館

●あさひびーる おおやまさきさんすおびじゅつかん

075-957-3123 (総合案内) MAP P12C3

アサヒビール初代社長・山本爲三郎とも親交のあった実業家・加賀正太郎の山荘を生かした美術館。濱田庄司ら民藝運動ゆかりの作家の作品などが展示されている。

●京都府乙訓郡大山崎町大山崎銭原5-3 ●JR山崎駅から徒歩10分 ●入館900円 ●10～17時(最終受付は～16時30分) ●月曜(祝日の場合は翌平日)、ほか展示替えによる臨時休館あり ●なし

●築100年の英国風山荘の本館



若狭町 河内川ダム

●こうちがわだむ

0770-56-0970 (河内川・大津呂ダム統合管理事務所) MAP P12C1

令和元年(2019)に完成した県営の多目的ダム。ダム監視所の屋上に展望台が設けられていて見学が可能。展示コーナーの開放とダムカードを無料配布している。

●福井県三方上中郡若狭町熊川71-4-1 ●舞鶴若狭自動車道小浜ICから車で20分 ●見学自由 ●9～16時 ●無休 ●11台

●青く輝くダム湖の景色





京都・兵庫・福井広域マップ

本誌掲載のスポットはGoogleマイマップでCHECK!
 ●オンラインMAP上で、各スポットの位置情報が見られます。
 ●モバイルのバーコードリーダーで、右記QRコードを読み取ってアクセス!
 (お使いの端末や環境によっては動作保証ができないものがあります)



観光に関するお問合せ

- 京都総合観光案内所…………… ☎075-343-0548
- 福知山観光協会…………… ☎0773-22-2228
- (一社)亀岡市観光協会…………… ☎0771-22-0691
- 舞鶴観光協会…………… ☎0773-75-8600
- 天橋立観光協会…………… ☎0772-22-8030
- 長岡京市観光協会…………… ☎075-951-4500
- 綾部市観光協会…………… ☎0773-42-9550
- 京丹後市観光公社…………… ☎0772-72-6070
- 大山崎町政策総務課…………… ☎075-956-2101
- 丹波篠山観光協会…………… ☎079-506-1535
- (一社)丹波市観光協会…………… ☎0795-88-5810
- 若狹町観光未来創造課…………… ☎0770-45-9111

京都・丹波・若狹に広がる 「光秀・ガラシャ・幽斎・忠興」ゆかりの御城印めぐり

- | | |
|---|--|
| <p>福井県</p> <p>若狹町 熊川城跡(若狹鯖街道熊川宿資料館宿場館)</p> <p>兵庫県</p> <p>丹波市 黒井城跡(道の駅丹波おぼあちゃんの里)</p> <p>丹波篠山市 八上城跡(篠山城大書院館内)</p> <p>※()内は御城印販売場所</p> | <p>京都府</p> <p>舞鶴市 田辺城跡(田辺城資料館)</p> <p>宮津市 宮津城(天橋立駅観光案内所)</p> <p>福知山市 福知山城(福知山城内)</p> <p>綾部市 山家城址(あやへ観光案内所)</p> <p>亀岡市 丹波亀山城跡(丹波亀山城跡万祥殿受付)</p> <p>長岡京市 勝龍寺城(市内観光案内所)</p> |
|---|--|



発行 ●大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会 企画・編集・制作 ●株式会社JTB/パブリッシング
 ©2021 大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会/JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.
 ※本誌掲載のデータは2020年12月末日現在のものです。発行後に、料金、営業時間、定休日、メニュー等の営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。また、各種データを含めた掲載内容の正確性には万全を期しておりますが、おでかけの際には電話等で事前に確認・予約されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねますので、あらかじめご了承くださいませ。※本誌掲載の料金は、原則として取材時点で確認した消費税込みの料金です。また、入園料などは、特記のないものは大人料金です。ただし各種料金は変更されることがありますので、ご利用の際はご注意ください。※定休日は、原則として年末年始・お盆休み・ゴールデンウィークを省略しています。※利用時間は、特記以外原則として開店(館)～閉店(館)です。ラストオーダーや入店(館)時間は通常閉店(館)の30分～1時間前です。※交通表記における所要時間は、あくまで目安ですのでご注意ください。本誌に掲載した地図の作成に当たっては、国土地理院発行の数値地図(国土基本情報)、電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報20万)を使用しています。※Googleマイマップを利用したサービスの内容により生じたトラブルや損害については補償いたしかねます。あらかじめご了承ください。※オンラインでご使用の際には各種通信会社の料金がかかります。※予告なく内容を変更することやサービスを終了することがあります。※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。